

「はちえもんさわ上高地の八右衛門沢で整備した堆積工が 土石流を捕捉し、下流への被害を防止」 ～県道上高地公園線や宿泊施設を土砂災害から守る！！～

世界有数の山岳観光地である上高地へ繋がる県道上高地線では、多くの急峻な溪流があり、豪雨時には土砂災害により県道上高地線の被災や観光客らの孤立などが発生しやすいところです。これらの溪流のうち、八右衛門沢からの土砂流出防止のため砂防施設を整備し、平成30年度に完成した第2号堆積工が、令和元年8月29日4時30分頃に発生した土石流を捕捉し、下流にある県道上高地公園線や宿泊施設を土砂災害から守りました。

記

1. 土石流発生日時

- 令和元年8月29日(木)4時30分頃

2. 砂防施設による土石流の捕捉状況(別添資料参照)

- 第2号堆積工で上流から流出した土砂を捕捉しました。
(捕捉土砂量は調査中)
- 第2号堆積工で土砂を捕捉したことにより下流への土砂流出を抑制し、県道上高地線への流出を防止しました。

3. その他

- 近年では平成5年、10年、14年、15年、16年、20年、21年にも大量の土砂が発生し、被害の拡大防止を目的に除石作業を実施しています。

—配布先—

松本市政記者クラブ
その他 報道機関各社

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 松本砂防事務所
TEL 0263-33-1115(代表)
副所長(技術) 山路 広明(内線 204)
建設専門官 谷保 和則(内線 401)

はちえもんさわ 八右衛門沢第2号堆積工が流出土砂を捕捉！

8月9日(土砂流出発生前)



8月29日(土砂捕捉時)



※捕捉土砂量は調査中

- 八右衛門雨量観測所において、8月29日4時に時間23mm、5時に時間32mmを観測し、この間に土石流が発生したと推定。
- 八右衛門沢では流出した土砂を、第2号堆積工で捕捉し、下流の被害防止に効果を発揮。



位置図

※地理院地図引用

